第34回　体育祭あいさつ

平成28年6月11日

　みなさん、おはようございます。

　第34回体育祭は、『光り輝け　大幡魂～生徒みんながヒーローだ』のスローガンのもと、大幡中の生徒が全力で取り組みます。きっと素晴らしい体育祭になると思っています。

　このスローガンの中に「光り輝け」という言葉があります。この言葉どおりに、生徒一人一人が、ひた向きに力の限りガンバル姿勢こそが「光り輝け」ということだと思います。そして保護者や地域の皆さんに、大幡魂が見せられる体育祭にしましょう。

　今回は、１・２年生の林間学校、３年生の修学旅行、そして体育祭、さらに、雨を気にしながらの取組ということで、練習も思うようにならなかったところもありました。しかし、体育の授業での練習や全体練習、学年練習で、学年や学級が一つにまとまっていく様子を見ることができました。

本番を迎えた今日、赤団・青団・黄団、それぞれの縦割り団が、チーム一丸となって集中し、完全燃焼することを期待しています。

　結びに、ご多用の中、お越しいただきました来賓の皆様、保護者や地域の皆様、誠にありがとうございます。これから本校生徒が力の限り、各種目に取り組みます。ぜひ大きな拍手と声援をいただければ幸いです。

　生徒のみなさん　『大幡魂で力の限り』で頑張りましょう。　以上です。

体　育　祭　　講　評

H28.6.11

　『光り輝く！体育祭』　この一言です。

　私は、今朝のあいさつの中で、「皆さん一人一人が、光り輝くために力の限りがんばる体育祭」をお願いしました。

　今日一日、皆さんの活躍を見ていて、本当に感激し、『光り輝く！体育祭』を創り上げてくれたと思っています。今、皆さん一人一人の満足そうな顔を見ているとそのことを強く感じます。光り輝いていたのは、競技だけではありません。応援でもあり、係り活動でもありました。

この体育祭で、君たちの新たな面を見ることができました。また、本校の伝統が一つ増えたような気がします。本当にありがとうございました。

　保護者や地域のみなさん、最後まで温かい応援をありがとうございました。本校の生徒の光り輝く活躍を見ていただいたかと思います。生徒たちは、この体育祭を通して、また大きく成長したと思っています。これからも大幡の子供たちのために、ご支援をいただければと思っています。

　本日は、みなさん本当にありがとうございました。